

わたくし、
終活に大忙し。



「娘」が撮り続けた
膨大な家族の記録。
感動のエンターテインメント・
ドキュメンタリー

**参加費
無料**

これはあるひとつの家族の物語。
そして、誰にでも訪れる最期の物語。

エンディングノートとは？

「もしも」の時に備えた遺書のようなもの。自分の思いや願いなどを書き残す、遺書よりはフランクで公的な効力を持たない家族への覚書のようなもの。

映画『エンディングノート』上映会

砂田麻美第一回監督作品 製作・プロデューサー：是枝裕和 音楽：ハナレグミ

【日本語字幕あり】

©2011「エンディングノート」製作委員会

& 成年後見制度の説明

2016年 **10月30日(日) 13:30～15:30** (上映時間は約90分)

場 所: **今津東コミュニティセンター 3階ホール**

定 員: **100名**

申 込: **お電話もしくは下記にご記入の上、**

FAXをお送りください。 FAX:36-8221

映画「エンディングノート」

2009年、東京。熱血営業マンとして高度経済成長期に会社を支え駆け抜けた「段取り命！」のサラリーマン・砂田知昭。67歳の時、仕事も一段落し 40年以上勤めた会社を退職、第二の人生を歩み始めた矢先に、毎年欠かさず受けていた健康診断で胃ガンが発見。すでにステージ4まで進んでいた。残される家族のため、そして人生総括のために、最後のプロジェクトとして課したのは「自らの死の段取り」と、その集大成とも言える“エンディングノート”の作成。やがてガン発覚から半年後、急に訪れた最期。果たして彼は人生最後の一大プロジェクトを無事に成し遂げることができたのか？そして残された家族は一。

氏名	連絡先(TEL)	備考

申込締め切り **10月21日(金)**

問い合わせ: **社会福祉法人高島市社会福祉協議会**

ふくしのまちづくり推進課 高島市勝野215番地 電話:36-8220